

ユニバーサルデザイン シンポジウム

誰もが利用しやすい名古屋駅を目指して



『誰もが利用しやすい名古屋駅』をめざす上で、障害者権利条約の基づく移動権の考え方、IPCバリアフリーガイドライン、TOKYO 2020など世界が求める整備基準、他地域の先進事例との比較を通して当事者が両面にわたり提言できる力をつけることが重要である。

当事者参画によるユニバー

サルデザインを実現するには何か求められるかをみなさんと一緒に考えよう。

● 日 時 平成30年 6 月 3 日 (日) PM13:30~16:00

● 場 所 名身連福祉センター 4F 大会議室

● 講 演 「名古屋駅の成り立ちと
名古屋駅ユニバーサルデザインの課題」 予定
講 師 磯 部 友 彦 氏 (中部大学教授)
アシスタント 水 谷 真 氏 (AJU自立の家わだちコン
ピュータハウス職員)

● 聴 講 料 1,000 円 非会員 1,500 円

(当日受付にて聴講料を納めください)

● 問合せ先 名古屋市聴言障害者協会
FAX052-740-3633 E-mail:mechogen@gmail.com